

# ダイワ・ブラジル・リアル債 $\alpha$ (毎月分配型) —スーパー・ハイインカム— $\alpha$ 50コース / $\alpha$ 100コース

追加型投信 / 海外 / 債券

基準日 : 2024年3月29日

## 「 $\alpha$ 50コース」の運用状況

信託期間 : 2015年1月26日 から 2025年1月17日 まで

決算日 : 毎月17日 (休業日の場合翌営業日)

回次コード : 3254

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

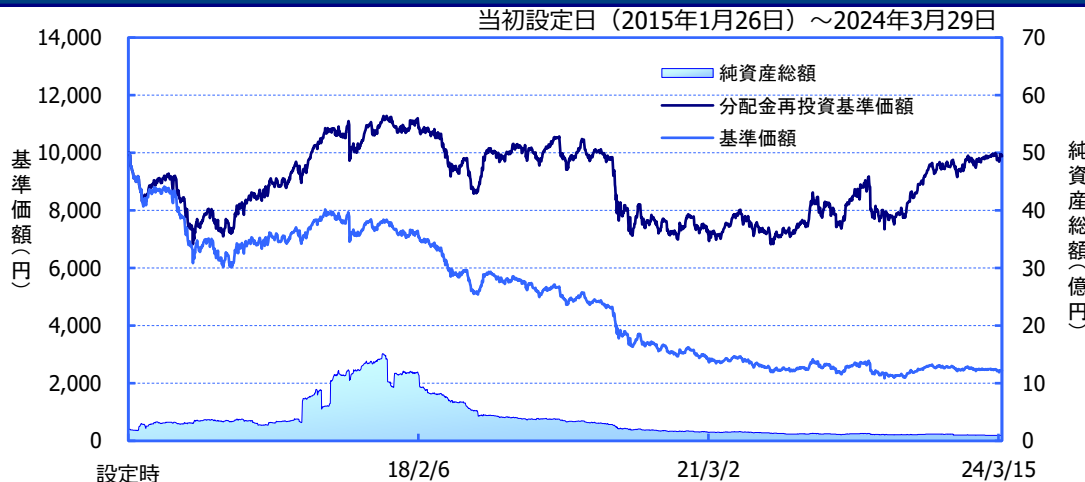
### 《基準価額・純資産の推移》

2024年3月29日現在

基準価額	2,429円
純資産総額	93百万円

#### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-0.6%
3カ月間	+1.9%
6カ月間	+4.7%
1年間	+21.1%
3年間	+39.7%
5年間	+1.5%
年初来	+1.9%
設定来	-1.2%



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

### 《分配の推移》

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1~97期	合計: 6,380円
第98期 (23/04)	30円
第99期 (23/05)	30円
第100期 (23/06)	30円
第101期 (23/07)	30円
第102期 (23/08)	30円
第103期 (23/09)	30円
第104期 (23/10)	30円
第105期 (23/11)	30円
第106期 (23/12)	30円
第107期 (24/01)	30円
第108期 (24/02)	30円
第109期 (24/03)	30円
分配金合計額	設定来: 6,740円 直近12期: 360円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。当ファンドの取得をご希望の場合には投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上ご自身でご判断ください。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

### 《主要な資産の状況》

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド	運用会社名	ファンド名	比率
			合計98.8%
	UBSマネジメント(ケイマン)リミテッド/大和アセットマネジメント	ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド( $\alpha$ 50クラス)*	98.8%
	大和アセットマネジメント	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	0.1%

\*ファンド名は略称です。ファンドの詳細については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

設定・運用:

**大和アセットマネジメント**

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# 「 $\alpha$ 100コース」の運用状況

信託期間 : 2015年1月26日 から 2025年1月17日 まで  
 決算日 : 毎月17日 (休業日の場合翌営業日)

回次コード : 3255

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## 「基準価額・純資産の推移」

2024年3月29日現在

基準価額	1,607 円
純資産総額	531百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-0.3 %
3カ月間	+1.8 %
6カ月間	+3.5 %
1年間	+14.6 %
3年間	+17.7 %
5年間	-13.3 %
年初来	+1.8 %
設定来	-6.3 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## 「分配の推移」

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1~97期	合計: 7,955円
第98期 (23/04)	15円
第99期 (23/05)	15円
第100期 (23/06)	15円
第101期 (23/07)	15円
第102期 (23/08)	15円
第103期 (23/09)	15円
第104期 (23/10)	15円
第105期 (23/11)	15円
第106期 (23/12)	15円
第107期 (24/01)	15円
第108期 (24/02)	15円
第109期 (24/03)	15円
分配金合計額	設定来: 8,135円 直近12期: 180円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## 「主要な資産の状況」

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド		合計98.8%
運用会社名	ファンド名	比率
UBSマネジメント(ケイマン)リミテッド/大和アセットマネジメント	ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド( $\alpha$ 100クラス)*	98.8%
大和アセットマネジメント	ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	0.0%

\*ファンド名は略称です。ファンドの詳細については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

※下記データは、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日のデータに基づきます。

資産別構成		
資産	銘柄数	比率
外国債券	4	99.7%
現金等*		0.3%
合計	4	100.0%

\*経過利息等を含みます。オプションの評価損益の影響により、現金等がマイナスになることがあります。

※資産別構成は、純資産総額に対するものです。

債券 種別構成		
種別	合計100.0%	
	比率	
国債		100.0%

債券 通貨別構成		
通貨	合計100.0%	
	比率	
ブラジル・リアル		100.0%

債券 ポートフォリオ特性値	
直接利回り(%)	10.4
最終利回り(%)	10.8
修正デュレーション	4.5
残存年数	7.1

債券 格付別構成		合計100.0%
格付別	比率	
AAA	----	
AA	----	
A	----	
BBB	----	
BB	100.0%	
B以下	----	

※格付別構成はMoody's、S&Pの格付けの高い方を採用し、算出しています。

(α 50クラス) 通貨オプション	
カバー率	50.1%
オプションプレミアム	4.4%

(α 100クラス) 通貨オプション	
カバー率	100.2%
オプションプレミアム	8.9%

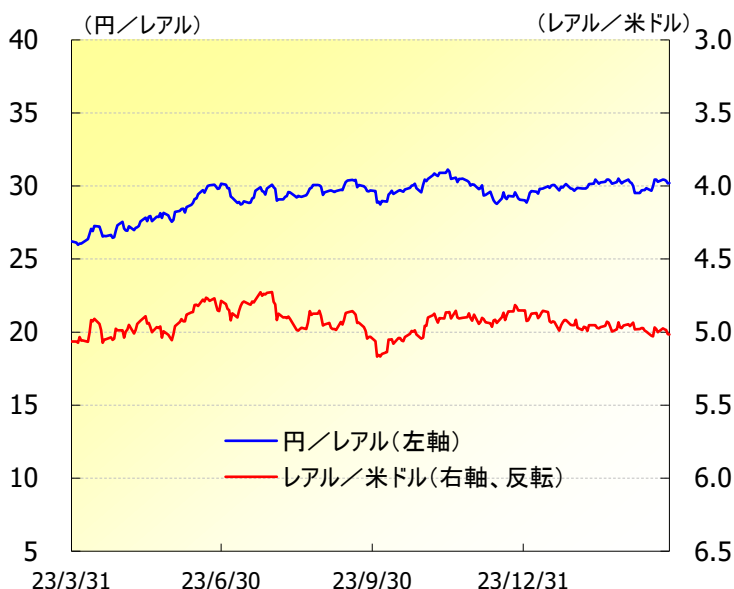
※カバー率は、カバードコール戦略構築時における各クラスのオプションのポジションです。

※オプションプレミアムは、カバードコール戦略構築時において決定したプレミアムを年率換算した値に、カバー率を掛けた値です。

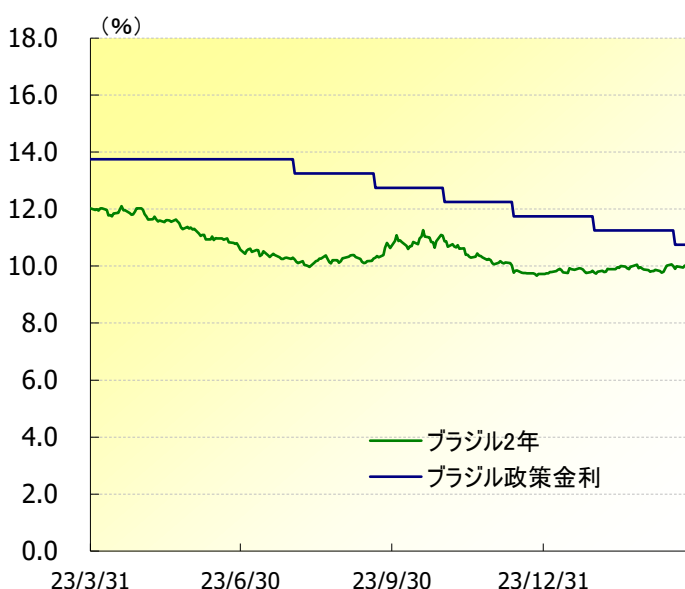
《参考》為替と金利の動き

(2023年3月31日～2024年3月29日)

為替の推移



2年国債利回りと政策金利の推移



(出所)ブルームバーグ

各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。

① ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α 50コース：α 50コース

② ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α 100コース：α 100コース

①②の総称を「ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－」とします。

**【ブラジル投資環境】**

**経済ファンダメンタルズ：インフレ率はおおむね横ばい、ブラジル中央銀行は利下げを継続**

足元のインフレ率は前月からおおむね横ばいとなりました。ブラジル中央銀行は3月の金融政策決定会合で0.5%の利下げを実施しました。経済環境が予想通りに推移すれば利下げを継続的に実施する見通しを示した一方で、今後の利下げ幅を縮小させることに含みを持たせました。

**債券市場：金利は上昇**

天候不順などの影響を受けて食料品価格が上昇し、インフレ率が市場予想を上振れたことや、中央銀行が今後の利下げ幅を縮小させる可能性を示唆したことなどから、金利は上昇しました。

**為替市場：ブラジル・レアルは対円、対米ドルで下落**

ブラジル・レアルは対円、対米ドルで下落しました。ルラ大統領が国営会社や中央銀行に圧力をかけるなど政治の不透明感が高まったことから、ブラジル・レアルは下落しました。

**通貨オプション市況**

ブラジル・レアルのオプションの対円1カ月ボラティリティは低下しました。

**【ファンドの運用状況】**

**月間の動き**

債券の利息収入やオプションプレミアムがプラスに寄与した一方、金利上昇や為替要因がマイナスに寄与しました。

**運用のポイント**

債券ポートフォリオは、ブラジル国債の名目債（一般に割引債と利付債を言います。）を組み入れたポートフォリオで運用しました。

**【今後の展望・運用方針】**

**インフレ率と政治の動向を注視**

ブラジルのインフレ率には落ち着きが見られ、2023年8月にはブラジル中央銀行による利下げが開始されました。今後は、インフレ率の動向をにらみながら利下げが実施されるとみており、利下げの進展が金利低下圧力になると考えています。ブラジル・レアルに関しては、相対的な金利の高さが下支え要因となり、対円で堅調に推移すると考えています。政治面では、政府が2024年度の財政収支が赤字となる見通しを示しており、財政規律が順守されるか注目しています。

**ブラジル国債の高位組み入れを保ち、高利回りのポートフォリオで運用**

ブラジル国債利回りは主要先進国と比べて高水準にあり、魅力的な投資対象です。国債を高位に組み入れた高利回りのポートフォリオで運用いたします。金利リスクを適切にコントロールして運用をいたします。

通貨カバードコール戦略について、α50コースでは、通貨カバードコール戦略のカバー率を50%程度とすることで、為替差益の一部の享受もめざします。α100コースでは、同戦略のカバー率を100%程度とすることで、より高水準のオプションプレミアムの享受をめざします。

## 《ファンドの目的・特色》

### ファンドの目的

- ・ブラジル・レアル建債券へ投資するとともに、通貨のオプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ファンドの特色

- ・ブラジル・レアル建債券へ投資します。
- ・通貨のオプション取引を活用した通貨カバードコール戦略を構築します。
- ・毎月 17 日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益配分方針に基づいて収益の分配を行ないます。

## 《投資リスク》

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。**基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

公社債の価格変動 (価格変動リスク・信用リスク)	固定利付債券および割引債券の価格は、一般に名目金利が低下した場合には上昇し、名目金利が上昇した場合には下落します。 変動金利債券は、市場の金利変動に応じて利率が調整される債券です。このような特徴があるため、金利低下局面では有利な金利を続けて得ることができなくなります。 物価連動債券は、物価変動などにより、元本や利払い額が変動するリスクがあります。物価が下落した場合や金利が上昇した場合には、一般的に物価連動債券の価格が下落します。 上記のほか、公社債への投資にあたっては、発行体において利払いや償還金の支払いが遅延したり、支払いが滞るリスクが生じる可能性があります。 新興国の公社債は、先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになると考えられます。 組入公社債の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
為替変動リスク	外貨建資産については、資産自体の価格変動のほか、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。特に、新興国の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。
通貨カバードコール戦略の利用に伴うリスク	・ダイワ・ブラジル・レアル債 α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50 コース ・オプションプレミアムの水準は、オプション売却時の為替水準、権利行使価格、為替変動率（ボラティリティ）、満期日までの期間、金利水準、需給等により決定されるため、変動します。 ・為替水準や為替変動率の変動等によりコール・オプションの評価値が変動し、損失を被る場合があります。 ・[α50 コース] では、円に対するブラジル・レアルの為替レートが上昇した場合の為替差益が限定されるため、通貨カバードコール戦略を構築しなかった場合に対して投資成果が劣化する可能性があります。戦略再構築を重ねた場合、円に対するブラジル・レアルが下落しその後当初の水準程度まで回復しても、基準価額の回復は為替レートに比べて緩やかになる可能性があります。 ・ダイワ・ブラジル・レアル債 α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100 コース ・オプションプレミアムの水準は、オプション売却時の為替水準、権利行使価格、為替変動率（ボラティリティ）、満期日までの期間、金利水準、需給等により決定されるため、変動します。 ・為替水準や為替変動率の変動等によりコール・オプションの評価値が変動し、損失を被る場合があります。 ・[α100 コース] では、円に対するブラジル・レアルの為替レートが上昇した場合の為替差益を享受できないため、通貨カバードコール戦略を構築しなかった場合に対して投資成果が劣化する可能性があります。戦略再構築を重ねた場合、円に対するブラジル・レアルが下落しその後当初の水準程度まで回復しても、為替レートの上昇は基準価額に

	反映されません。
カントリー・リスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。 新興国への投資には、先進国と比べて大きなカントリー・リスクが伴います。
スワップ取引の利用に伴うリスク	・スワップ取引の相手方に債務不履行や倒産その他の事態が生じた場合、通貨カバードコール戦略の投資成果を享受することができず、ファンドの運用の継続が困難となり、予想外の損失を被る可能性があります。 ・当ファンドが投資対象とする外国投資信託は、スワップ取引の相手方が取引するオプションについて何ら権利を有しません。
その他	・解約資金を手当てするため組入証券を売却する際、市場規模や市場動向によっては市場実勢を押下げ、当初期待される価格で売却できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。 ・ブラジル国内債券投資に伴い、ブラジル・レアルを取得する為替取引に対しては、金融取引税が課され、基準価額を下落させる要因となります。 なお、2023年7月末日現在、税率は0%です。 ※ブラジルにおける当該関係法令等が改正された場合には、前記の取扱いが変更されることがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

#### その他の留意点

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。
- 当ファンドは、忠実義務に基づき、投資する投資信託証券について、その価格が入手できない、または入手した価格で評価すべきでないと考えられる場合には、適正と判断する直近の日の価格など当社が時価と認める価格で評価することがあります。

## 《ファンドの費用》

投資者が直接的に負担する費用			
	料率等	費用の内容	
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限) <u>3.3%(税抜3.0%)</u>	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	
信託財産留保額	<u>0.2%</u>	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられる額。換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して左記の率を乗じて得た額とします。	
投資者が信託財産で間接的に負担する費用			
	料率等	費用の内容	
運用管理費用 (信託報酬)	年率1.2375% (税抜1.125%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎日計上され日々の基準価額に反映されます。	
配分 (税抜) (注1)	委託会社	年率0.40%	ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価です。
	販売会社	年率0.70%	運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。
	受託会社	年率0.025%	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。
投資対象とする 投資信託証券	年率0.525%程度	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。	
実質的に 負担する 運用管理費用	<u>年率1.7625%(税込)程度</u>		
その他の費用・ 手数料	(注2)	監査報酬、信託財産に関する租税、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 ※ブラジル国内債券投資に伴い、ブラジル・レアルを取得する為替取引に対しては金融取引税が課されます。なお、2023年7月末日現在、税率は0%です。ブラジルにおける当該関係法令等が改正された場合には、前記の取扱いが変更されることがあります。	

(注1)「運用管理費用の配分」には、別途消費税率を乗じた額がかかります。

(注2)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

※運用管理費用の信託財産からの支払いは、毎計算期末または信託終了時に行なわれます。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 《お申込みメモ》

購入単位	最低単位を 1 円単位または 1 口単位として販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 (1 万口当たり)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払い下さい。
換金単位	最低単位を 1 口単位として販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から、信託財産留保額を控除した価額 (1 万口当たり)
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して 6 営業日目からお支払いします。
申込受付中止日	①サンパウロ証券取引所、ニューヨークの銀行またはロンドンの銀行のいずれかの休業日 ②①のほか、一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日 ※ただし、購入申込については、当ファンドの運営および受益者に与える影響を考慮して受付けを行なうことがあります。 (注) 申込受付中止日は、販売会社または委託会社にお問合わせ下さい。
申込締切時間	午後 3 時まで (販売会社所定の事務手続きが完了したもの)
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行なうために大口の換金申込には制限があります。
購入・換金申込受付 の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情 (投資対象国における非常事態による市場の閉鎖または流動性の極端な減少ならびに資金の受渡しに関する障害等) が発生した場合には、購入、換金の申込みの受付けを中止すること、すでに受付けた購入の申込みを取消すことがあります。
繰上償還	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主要投資対象とする組入外国投資信託が存続しないこととなる場合には、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了 (繰上償還) させます。</li> <li>● 次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、繰上償還できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・受益権の口数が 30 億口を下ることとなった場合</li> <li>・信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき</li> <li>・やむを得ない事情が発生したとき</li> </ul> </li> </ul>
収益分配	年 12 回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行いません。 (注) 当ファンドには、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。なお、お取扱い可能なコースおよびコース名については異なる場合がありますので、販売会社にお問合わせ下さい。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。公募株式投資信託は税法上、NISA (少額投資非課税制度) の適用対象であり、2024 年 1 月 1 日以降は一定の要件を満たした場合に NISA の適用対象となります。 ※税法が改正された場合等には変更される場合があります。



## 《収益分配金に関する留意事項》

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

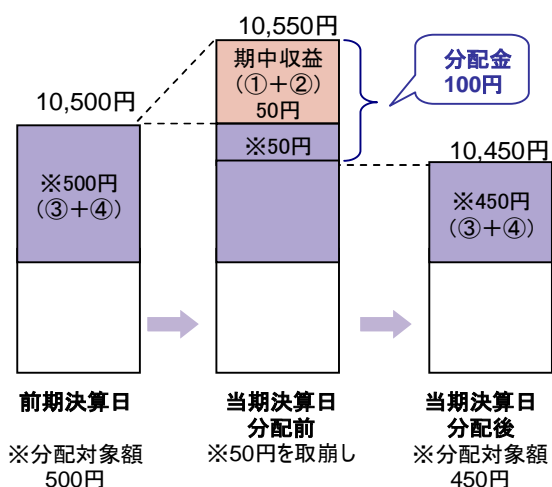
投資信託の純資産

分配金

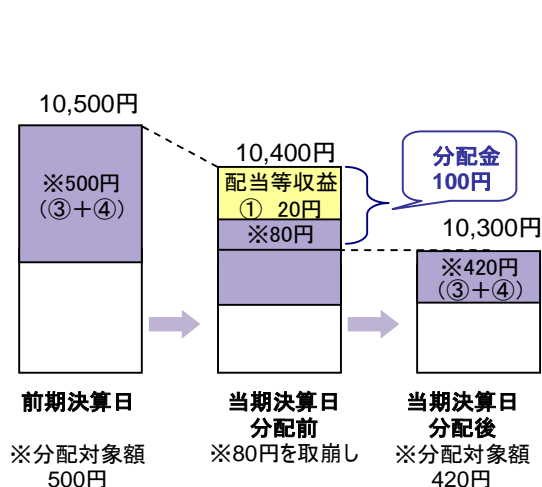
- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

#### 前期決算日から基準価額が上昇した場合



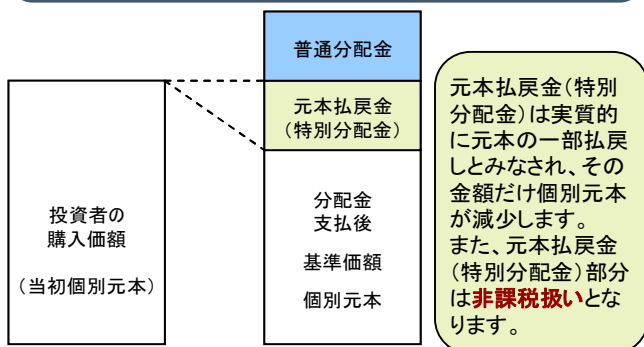
#### 前期決算日から基準価額が下落した場合



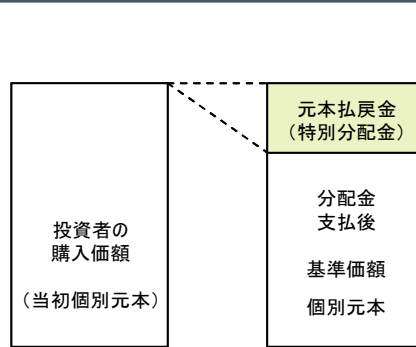
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

#### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



#### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

## ◀ 当資料のお取り扱いにおけるご注意 ▶

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

▶ **大和アセットマネジメント** フリーダイヤル 0120-106212（営業日の9:00～17:00）

当社ホームページ

▶ <https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 取扱い販売会社

2024年3月29日 現在

ダイワ・ブラジル・リアル債 $\alpha$ （毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－  $\alpha$ 50コース  
ダイワ・ブラジル・リアル債 $\alpha$ （毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－  $\alpha$ 100コース

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

上記の販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によって、新規のご購入の取扱いを行っていない場合や、お申込み方法・条件等が異なります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。